

事務局体制の確認

選択	事務局体制の確認
<input type="checkbox"/>	グループ内に専任の担当者はいない
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内に専任の担当者を配置している

選択	事務局の業務委託の確認
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に部分的に業務委託をしている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に全ての業務を委託している

業者名	<input checked="" type="checkbox"/> 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している
-----	--

選択	グループのサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
<input checked="" type="checkbox"/>	設計申請等のサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	施工に関するサポートが出来る体制になっている
<input type="checkbox"/>	維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	その他、グループ特有のサポート体制がある

内容	独自のシステム提供で、集客及び受注の支援ができる。
----	---------------------------

選択	グループ内の情報共有の方法
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内で事業説明会を実施する
<input checked="" type="checkbox"/>	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
<input checked="" type="checkbox"/>	メール・マーリングリストを使った情報発信
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
<input checked="" type="checkbox"/>	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<input type="checkbox"/>	その他

内容	<input checked="" type="checkbox"/> 所属工務店の廃業等があった際の対応
選択	<input type="checkbox"/> 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管理
	<input type="checkbox"/> グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
	<input type="checkbox"/> グループ事務局にて維持管理を代行
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
<input type="checkbox"/>	第三者機関に維持管理業務をさせるため問題なし
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として対応しない
<input type="checkbox"/>	その他

内容	
----	--

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択	主要構造部における地域材の推奨割合
<input type="checkbox"/>	50%未満
<input checked="" type="checkbox"/>	50%以上
<input type="checkbox"/>	80%以上

選択	グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組
<input type="checkbox"/>	設計性能評価書を取得している
<input type="checkbox"/>	建設性能評価書を取得している
<input type="checkbox"/>	耐震等級3を取得している
<input type="checkbox"/>	ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	ZEHに取り組んでいる
<input checked="" type="checkbox"/>	BELSに取り組んでいる
<input type="checkbox"/>	低炭素住宅の認定を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	その他

内容	聖認定システムを取得している。独自で許容力度計算を実施し、耐震等級3をクリアし
----	---

受付番号 495

グループ名称

九州の地域共生ハウスをつくる会

様式3

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。（一部箇所も含む）
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input checked="" type="checkbox"/>	指定（推奨）の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input checked="" type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付（瑕疵担保責任保険は除く）
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	部材標準仕様書や標準加工内容を制定し、情報共有することで地域材調達の共同化を目指す
地域型住宅の維持管理に関する取組みについて	
選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う（施工工務店任せ）
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他
内容	
選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携（契約）して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他
内容	
選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工事業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない
グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて	
選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会（人材育成・働き方改革・民法改正等）
<input type="checkbox"/>	CCUS（建設キャリアアップシステム）に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	WEBを利用した宣伝広告の研修を実施し、消費者への告知を積極的に実施していく。
選択	グループ（事務局）の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1／3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1／3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

受付番号 495

グループ名称

九州の地域共生ハウスをつくる会

様式3

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	必要な研修会を適時実施する。

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている 災害発生地区には全棟訪問を実施して、現状確認と復旧に向けた支援を実施する。

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受ける

グループの取組み等PRポイントについて

- 大地震、台風など自然災害が頻発する日本において「九州の地域共生ハウスをつくる会」では、パナソニックの技術と科学を結集したオリジナル工法「耐震住宅工法テクノストラクチャー」を採用します。またそこには、パナソニックの「許容応力度計算」を全棟に実施する事と、パナソニックの制振装置「テクノダンパー」を積極的に採用することで、想定外の災害にも根拠を持って立ち向かえる住宅の建設に取り組みます。
- 脱炭素社会の実現に向け、住宅の断熱強化にも取り組みます。具体的には外皮計算、1次エネルギー消費量計算、パッシブデザインにも取り組み、住まい手の健康と地球環境に配慮した家造りに

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

- 週々6千間の「地域共生ハウスをつくる会」で取り組んで実績をもとに、2年度も昨年度に続き、九州を北部と南部に分けて事務局を配置し、より一層地域性に配慮した家造りに取り組みます。
- 地震や台風など地域ごとに発生確率や強度の異なる自然条件に対して、パナソニックの許容応力度計算を全棟に実施し、地域地震係数による軽減補正は行わず、認定長期優良住宅の適合条件を上回る、全棟「耐震等級3」の確保を必須条件とする。
- 熊本地震のような巨大地震が何度も繰り返すことを想定し、その地震力を軽減するパナソニックの制振装置「テクノダンパー」の採用を2階建て以上の住宅には必須とする。（平屋には積極的に）

地域型住宅における地域材の活用について

- 柱、工合については100%合板木材である。
- 柱の構造基準については下記とする。
 - ・構造用集成材（JAS）の規格品であること。
 - ・同一等級構成積層4層以上
 - ・強度等級区分はE95-F315またはE65-F255
- 上記以外の構造材や2次部材に関しても積極的に同様の性能をもつ材料を使用する（但し1棟あたりの割合には含まない）
- 地域材の調達の共同化に向けての取り組みは下記とする。

引き渡し後の維持管理について

- 全棟長期優良住宅の認定を受けることで、引渡し後30年以上の維持管理計画を策定し、それを説明する施工会社だけではなく、お施主様の維持管理に対する意識を高める。
- 定期点検を少なくとも5年に1回は実施し、必要に応じて適正に修繕を行う。
- 住宅のメンテナンスガイドと点検チェックリストを作成し、住宅の点検箇所や点検方法を共通化する。
- 第三者機関の住宅履歴サービスに点検と補修実施の履歴を登録し、何時でもその内容が確認できるようにする。

消費者相談窓口の有・無と対消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

■無

施工店にて対応します。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み>(ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	九州の地域共生ハウスをつくる会		
R3採択グループ番号	10	-	0209 - 0600

F:交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input type="checkbox"/> グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)	
<input type="checkbox"/> その他					

(1)-6 :モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目					
<input checked="" type="checkbox"/> グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)			
<input type="checkbox"/> その他					

(1)-7:モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する 地域区分 (1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					
			全体 R(%)	太陽光発電を除く R0(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量 (kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱 利用システム	コーボジエネレーション	既定の評価に含ま れないもの(記述)
1	5	0.54	164	31	<input checked="" type="checkbox"/>	5				
2	6	0.54	163	30	<input checked="" type="checkbox"/>	6.86				
3	7	0.54	176	34	<input checked="" type="checkbox"/>	6.37				
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3).でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する 地域区分 (1~8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					
			全体 R(%)	太陽光発電を除く R0(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量 (kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱 利用システム	コーボジエネレーション	既定の評価に含ま れないもの(記述)
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

選択項目					
<input type="checkbox"/> 空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用			
<input type="checkbox"/> その他					

(2)-2:現在の運用をお答えください

選択項目					
<input type="checkbox"/> 実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない			